



家のメンテナンス費用の比較

長期優良住宅 VS ウッドプラン & 無添加住宅の家

主要な点検プログラム	屋根		外壁		ベランダ・床	構造躯体
	屋根材 (陶瓦)	雨樋 (樹脂製)	外装材 (サイディング)	目地	FRP防水	白蟻消毒
	※25年で 吹き替え 時期を検討		※25年で 張り替え 時期を検討		※15年で防水再施工 時期を検討	※建て替え時に更新、 但し、床組は20年で 全面取り替え時期を検討
2年 無償点検 2年保証について点検 10年保証部位について点検						
5年				部分補修 3~5万円		白蟻消毒 15~25万円
10年 有償点検 10年保証について点検 給排水管、屋根、 外壁他について	部分補修 10~15万円		部分補修 20~30万円	部分補修 3~5万円	部分補修 2~5万円	白蟻消毒 15~25万円
15年				打ちかえ 30~40万円		白蟻消毒 15~25万円
20年 有償点検 構造躯体について点検 給排水管、屋根、 外壁他について	部分補修 10~15万円	取り替え 30~40万円	部分補修 20~30万円	部分補修 3~5万円	防水再施工 25~35万円	白蟻消毒 15~25万円
25年				部分補修 3~5万円		白蟻消毒 15~25万円
30年 有償点検 全体の 総合点検	葺き替え 100~150万円		張り替え 200~300万円	打ちかえ 30~40万円	部分補修 2~5万円	白蟻消毒 15~25万円

(1) 維持保全計画の詳細については、長期優良住宅の認定を取得された際の「維持保全計画書」を参照して下さい。
 (2) 屋根・外壁・雨樋の工事には仮設足場費用(20~50万)が別途必要になります。

主要な点検プログラム	屋根		外壁		ベランダ・床	構造躯体
	屋根材 (クールーフ)	雨樋 種類、破風板	外装材 (しっくい)	目地	FRP防水	白蟻消毒
	※50年で 水切り金具 取り替え 時期を検討 (約30万)	※5年で 補修板 破風板 塗り替え 時期を検討	※20年で 塗り替え 時期を検討		※15年で防水再施工 時期を検討	※土台・柱に 杉・松を 使用しているので 白蟻消毒は不必要
2年 無償点検 2年保証について点検 10年保証部位について点検						
5年		補修、破風板 塗り替え 25万				
10年 有償点検 10年保証について点検 給排水管、屋根、 外壁他について					部分補修 2~5万円	
15年						
20年 有償点検 構造躯体について点検 給排水管、屋根、 外壁他について		雨樋 取り替え 30~40万円	塗り替え 71万円		防水再施工 25~35万円	
25年						
30年 有償点検 全体の 総合点検					部分補修 2~5万円	

ウッドプランは
10年目まで無償です！

※20年目の外装材(しっくい)塗り替えは、しっくいの汚れに対応するものです。構造的に問題はありませんが、汚れが気になる場合は、塗り替えの必要はありません。 ※防蟻保証が必要な方は、10年目と、その後5年ごとに有償工事を受けて頂く必要があります。

30年間の修繕費 合計 **約875万円**
(仮設足場費用は含まれていません)
 しかも
 30年目の修繕費が **なんと** 合計 **約520万円**
(仮設足場費用は含まれていません)

日本の住宅寿命が約30年と
 言われる理由がここに！！

この多額の費用の発生が
 建て替えの動機に！

30年間の修繕費 合計 **約181万円**
 外装材(しっくい)の塗り替えをしない場合 合計 **約110万円**

長期になればなるほど、修繕費の差は大きくなります！

※所管行政庁からメンテナンスなどに関する報告を求められた際、報告しなかったり、虚偽の報告をした場合には30万円以下の罰金に処せられることがあります。